第六十三回漢字書き取りコンクール

二〇一一年六月十二日（日）

1 無名のがかの絵。
2 ぼくの好きなきょうか。
3 こまかい字を見る。
4 しんせつにこたえる。
5 悪いくせをなおす。
6 事件があきらかになる。
7 作業の進め方をい任する。
8 あたたかいスープ。
9 植物のけんきゅうをする。
10 困っている人をたすける。
11 わたくしはジョンともうす者です。
12 グリムどうわを読む。
13 はっと我にかえる。
14 せいようの文化。
15 人々がなごやかにはなす。
16 ゴムのくだを通す。
17 しょくぶつをかんさつする。
18 十月にはつゆきが降る。
19 ほおが赤みをおびる。
20 日本とくゆうの文化。
21 ふしぎな出来事。
22 むだに時間をついやす。
23 いさましい行進曲。
24 交通のべんりな地域。
25 きほん練習が大事だ。
26 ぞうきばやしの中を通る。
27 人のなさけを感じる。
28 友人にかさをかす。
29 二つの形をたいひする。
30 おうふくの道。
31 実験の成功をうたがう。
32 友人のごかいをとく。
33 アメリカのけいざい。
34 こうしの区別をつける。
35 けいさつしょの建物。
36 赤くそまる。
37 ボールがちゅうにうく。
38 保守的なせいとう。
39 荷物をとどける。
40 税金をおさめる。
41 すぐれた成績。
42 あねったい植物を育てる。
43 けむたい存在。
44 さんがくぶに所属する。
45 ずかんで調べる。
46 鐘の音がひびく。
47 いやけが差す。
48 花のかおりがする。
49 美術展をもよおす。
50 ことさらに強調する。

51 しんじゅの首飾り。
52 しょうがく金を受け取る。
53 しょうどうにかられる。
54 いっせいにとびたつ。
55 あしあとが残る。
56 お願いいたします。
57 なすをぬかみそにつける。
58 ガラスがくもる。
59 手紙をふうしょでだす。
60 おもしろいまんが。
61 人の手をにぎる。
62 卵のからを割る。
63 相手の要求をこばむ。
64 本のページをくる。
65 祖母の形見のごふく。
66 言葉たくみに売りつける。
67 レタスをさいばいする。
68 涙で目がうるむ。
69 ほころびをつくろう。
70 人前ではじをかく。
71 連れそうように歩く。
72 あしおとをしのばせる。
73 田舎の宿にとまる。
74 食べ物の好みがかたよる。
75 たぼうな毎日を送る。
76 絵の具を水でとく。
77 りゅうしが粗い。
78 欲望をよくせいする。
79 自らをいましめる。
80 よかを楽しく過ごす。
81 かもくで目立たない人。
82 土台の柱がくちる。
83 じあいに満ちたまなざし。
84 身をぎせいにして働く。
85 たいだな生活を反省する。
86 紙のつつに賞状を入れる。
87 こはんを散歩する。
88 荷物をひもででしばる。
89 接戦の試合に皆がわく。
90 耳のこまくを傷つける。
91 少ない予算でまかなう。
92 注意をかんきする。
93 光化学スモッグ注意報。
94 しののめさむるおかのうえ。
95 かんばつ被害にあう。
96 しんきろうを見る。
97 そよかぜがきもちいい。
98 たまげた話だ。
99 長湯してのぼせる。
100 ミイラを見に行く。